

（注１）河野さんⅡ少年のバスの降り方や回数券の渡し方で、これまでに何度か注意している運転手。
（重松清「バスに乗って」による。一部改訂がある。）

一 aとdのカタカナを漢字に直して書け。

二 ①に 最初の頃はく眺められる とあるが、この表現から少年のどのような状況が分かるか。次の１～４から最も適当なものを一つ選んで、番号を書け。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 しばらく病院に通っていること | 2 落ち着きなく席に座っていること |
| 3 星空に心をうばわれていること | 4 母に会える回数が減っていること |

三 ②に 回数券を使わずにすむ とあるが、少年が回数券を使いたくないのはなぜか。少年の気持ちが分かるように、二十五字以上三十字以内で書け。

四 ③に 涙をこらえた とあるが、少年が涙をこらえきれなくなっていることが分かる一文を本文中から探して、初めの三字を書き抜け。

五 ④の ぶっきらぼう の意味として最も適当なものを、次の１～４から一つ選んで、番号を書け。

- | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|
| 1 不真面目なこと | 2 不器用なこと | 3 無関心なこと | 4 無愛想なこと |
|-----------|----------|----------|----------|

六 ⑤に その声にすうっと手を引かれるように とあるが、これは少年のどのような様子を表しているか。「優しさ」という言葉を使って三十五字以上四十字以内で書け。

七 本文を読み、少年はどのような人物だと考えられるか。次の１～４から一つ選んで、番号を書け。

- | |
|---------------------------------------|
| 1 困難に直面しても他人に助けを求めずに物事を解決しようとする自立した人物 |
| 2 後先を考えずに自分ができないことであっても口に出してしまう無責任な人物 |
| 3 母の入院に不安や悲しみを感じながらも辛抱強くあろうとするひたむきな人物 |
| 4 父や周りの人に迷惑をかけてまでお見舞いに行こうとしている自分本位な人物 |

（榎本博明「自己肯定感は高くないとダメなのか」による。一部改訂がある。）

（注1）自己肯定感Ⅱありのままの自分を受け入れる感覚。 （注2）ギャップⅡずれ、食いちがい。

（注3）情緒Ⅱ人間の感情や心の動き。

一 Ⅱ a～dの漢字のよみがなを書け。

二 本文中の□にあてはまる言葉はどれか。次の1～5から適当なものを一つ選び、番号を書け。

- 1 しかも 2 つまり 3 あるいは 4 でも 5 したがって

三 ①の 批判的な目 と同じ意味で使われている言葉を、本文中から四字で書き抜け。

四 ②に けっして否定的にとらえるべきではない とあるが、なぜか。五十五字以上六十字以内で書け。

五 ③に アドバイス とあるが、この場合の問題点はどのようなことか。「そのままの自分」という言葉を使って三十字以内で書け。

六 この文章の段落構成として、最も適当なものを次の1～4から一つ選び、番号で書け。

4	3	2	1
(1 1 1 1)	(2 2 2 2)	(3 3 3 3)	(4 4 4 4)
(1 1 1 1)	(2 2 2 2)	(3 3 3 3)	(4 4 4 4)
(5 5 5 5)	(6 6 6 6)	(7 7 7 7)	(8 8 8 8)
(9 9 9 9)	(10 10 10 10)	(11 11 11 11)	(12 12 12 12)

七 ⑥に 他^たの^の人^{ひと}の^の言^{こと}動^{どう}を^を参^{さん}考^{こう}に とあるが、あなたが小学生の頃に経験した中で、友だちの言葉や行動から学んだことについて、次の注意に従^{したが}って百五十字以上二百字以内で書け。

注意 1 経験とそこから学んだことが分かるようにくわしく書くこと

2 ⑥に書かれている内容以外の経験を書くこと

3 作文の題名は書かず、本文から書き始めること

4 原稿用紙の正しい使い方に従って書くこと